

## 【議題（１）】部活動の地域移行について⑥

### 1 これまでの経緯

#### （１）国の方針

令和２年９月に、文部科学省より「学校の働き方改革を踏まえた部活動の地域移行について」の中で、「令和５年度以降、休日の部活動の段階的な地域移行を図る」ことなどが求められた。

→それを受けて、スポーツ庁・文化庁から提言あり。

#### （２）豊山町の対応とこれまでの経過

○令和４年８月３１日 諮問「部活動の地域移行について」

・中学校の部活動の地域移行を中心課題として、本町における生涯学習体系の再編も視野に入れ、生徒の休日におけるスポーツ・文化活動の機会の確保について、生涯学習推進審議会に意見を求めた。

○審議経過

- ・第１回 令和４年 ８月 31日 諮問
- ・第２回 令和５年 ３月 20日 国・県の動向の確認 実践研究事例
- ・第３回 令和５年 ９月 25日 町の資源の整理 今後の方向性の検討
- ・第４回 令和６年 ２月 27日 アンケート調査結果の報告
- ・第５回 令和６年 ３月 28日 「中間まとめ」

○「中間まとめ」における基本的な考え方

- |                                                                                                                                         |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <ul style="list-style-type: none"><li>① 生徒たちの活動環境の充実</li><li>② 休日からの段階的な移行</li><li>③ 学校における「働き方の改革」の推進</li><li>④ 課題とその対応の洗い出し</li></ul> |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

### 2 現状把握

#### （１）豊山中学校の状況

- ・「豊山町部活動指導ガイドライン」に沿って実施
- ・入部の有無 →希望制（95%入部）（R５年度より）
- ・練習時間 →夏場：18時下校 冬場：16時30分下校
- ・部活動数 →運動部：7種 文化部：3種

#### （２）学校として考えていること

・「中間まとめ」に沿って、部活動の地域移行を進めていく。

### 3 今後の見通し

#### (1) 方針・方向性

国の方針及び本町の「中間まとめ」に沿って、部活動の地域移行を進める。

#### (2) 当面の対応（案）

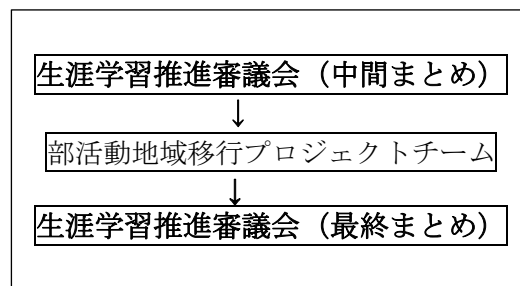
「部活動地域移行プロジェクトチーム（仮称）」の設置（令和7年度）

##### ○目的

部活動の地域移行について、個別具体的に深く議論を進める。

##### ○プロジェクトチームのメンバー

- ・教育専門員 1名
  - ・学校教育課 1名
  - ・生涯学習課 1名
  - ・中学校校長 1名
  - ・小学校教頭 1名
- 5名



【組織のイメージ図】

##### ○個別具体的な事項

- ・関係諸団体等への周知方法
- ・関連諸制度の確認と動向  
(学習指導要領改訂、高校入試制度、大会の在り方等)
- ・指導者関係  
(教職員の兼職兼業、部活動指導者等)
- ・必要な財源の確保  
(人件費、施設使用料、受益者負担等)
- ・地域資源 他

## 【議題（２）】「学びの循環」による人とまちづくりについて

### 1 概要

本町では、後継者育成や少子化問題が生じている中で、特に生涯学習機会の基礎となる「人づくり」と「地域づくり」の視点から、施策を強化・実施するなど新たな取り組みを行う。

### 2 現状

- ・これまで豊山町の自治会、体育協会や文化協会を中心に形成されてきた「地域コミュニティ活動」は、その中核を担う方々の高齢化や次世代の担い手不足が進んでいる。
- ・一方、地域振興、防災、福祉、読書、音楽、長距離走などの特定のテーマ別に活動を行っている「新たな町民活動団体」といった「旧来の枠を超えた繋がり」は広がりを見せている。【図 ※1】
- ・しかし、「生涯学習のまちづくり基本構想・基本計画（第3期）」に記載された「生涯学習活動に関する連携・協働の推進」において、連携・協働という「横の繋がり」が少ない状況である。
- ・生涯学習課では、ボランティアバンクを設置し登録者数は増加傾向（R2年度33人→R5年度45人：約36%増）であり、主に「わくわくくらぶ」の指導者として様々な種目を子どもたちに指導している。【図 ※2】
- ・また、豊山ウインドオーケストラをはじめとした町民が新たな活動を積極的に推進するための支援を行っている。

### 3 課題

- ・実際に活動を行ったり地域の行事に参加したりする人は一部に限られているため、あらゆる世代の町民が地域コミュニティ活動に積極的に参加するよう促す必要がある。
- ・「地域コミュニティ活動」や「町民活動団体」に若手の参画を促すとともに、既存メンバーのスキルアップを図るなど、将来、組織の中核を担う人材の育成が求められている。
- ・子どもたちが活躍できる場をより一層充実するとともに、生涯学習課が実施している「生涯学習講座」や「わくわくくらぶ」などで学んだ知識を生かし、より積極的に地域活動に参加できる場や機会を創る必要がある。

### 4 目標

第3期計画のテーマ『「いつでも」「どこでも」「だれでも」学べる人が輝く生きがいタウン』を軸に、あらゆる世代の町民が生涯学習を通じて楽しく集まり、次代の地域活動の担い手となる人材を発掘・育成（人づくり）するとともに、行政も一体となって相互交流を促進（まちづくり）することを目指す。

#### 《人づくり》

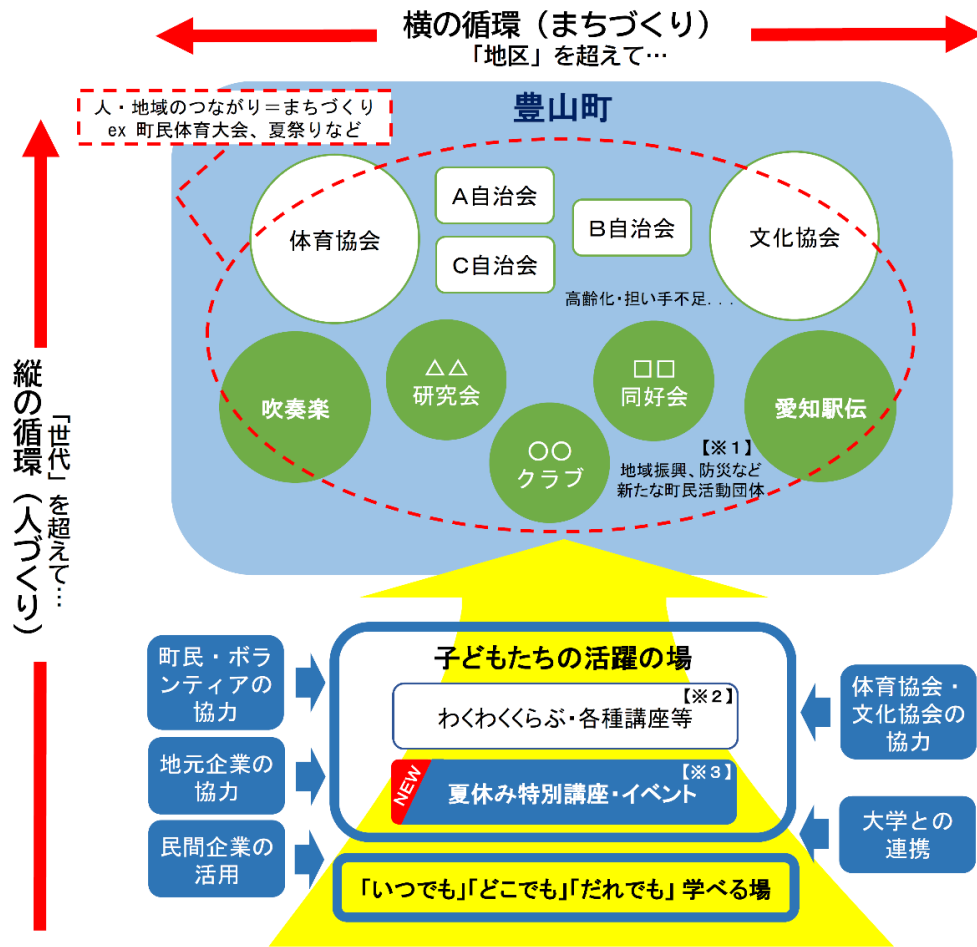
- ・より多くの町民が地域活動に積極的に参加するために、地域振興、防災、福祉等の分野のみならず、語学、音楽、園芸などといった専門分野や得意分野等を生かせるボランティア活動の場の推進を図る。
- ・また、ボランティアバンクをはじめ様々な資源を活用しながら主に子どもが活躍できる場を充実するとともに、新たな時代の「人づくり」を未来への投資として推進を図る。

#### 《まちづくり》

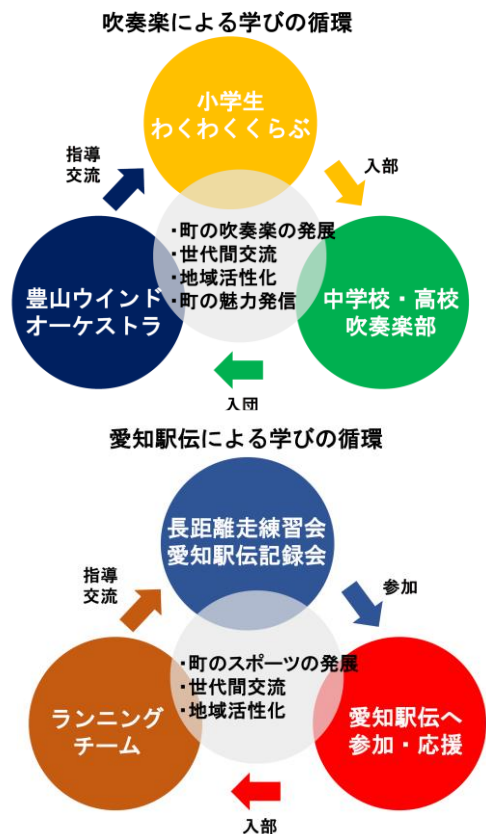
- ・特定のテーマ別に学び合う「町民活動団体」が、地域に存在する課題に対し、それぞれの団体としての切り口で捉え対応していくことも、地域コミュニティの活性化に向けた取

組の一つになるものとする。

## 「学びの循環」による人とまちづくり イメージ図



- 例えば、豊山ウインドオーケストラを中心とした「吹奏楽による学びの循環」の取り組みは、「わくわくらぶに参加した子どもたちが、やがて中学校・高校で吹奏楽部に入部し、将来は豊山ウインドオーケストラに入団、そして次世代の子どもたちを教える」といった「持続可能な学びの循環」を構築し、豊山町の吹奏楽の発展、ひいては世代間交流や地域の活性化につながるものである。
- また、今年度より開始した「町内ランニングチームによる愛知駅伝に向けた練習会」では、「愛知駅伝に参加するしないに関わらず、子どもからお年寄りまでを対象にした練習会を開催し、愛知駅伝の選手選考記録会を経て、愛知駅伝大会に出場し、そして次の世代の子どもたちを教える」といった「愛知駅伝事業を軸とした学びの循環」を目指している。
- この2つの好事例のように「人づくり」を担っている「町民活動団体」を、世代を超えた『縦の循環』と捉え、これまでの「自治会等」が、例えば、町民体育大会やとよやまDEナイトなど地区の枠を超えて交流できる『横の循環』を構築することにより、地域コミュニティの活性化「まちづくり」を図っていく。



## 5 具体的な事業展開（令和7年度）

目標：新たな時代の「人づくり」を未来への投資として推進を図る



新たに子ども向けの「夏休み特別講座・イベント」を開講し、【図※3】  
子どもたちの未来を育む豊かな体験活動の充実を図る

### ■夏休み特別講座・イベントの例

カテゴリー	講座名
算数	算数を楽しもう
科学	仮説実験授業
写真	ジュニアフォトグラファー
美容	ヘアメイク
料理	パン作り



### 令和7年度 子ども向け・親子向け講座（案）

#### イベント

- ・家族芸術劇場
- ・愛知駅伝
- ・町民体育大会
- ・少年野球教室 他

#### 趣味・生活系

- ・親子料理教室
- ・親子ドローン教室
- ・折り紙講座
- ・パン作り教室 他

#### 教養系

- ・3Dプリンター
- ・中部大学連携講座
- ・恐竜模型
- ・天体・星座 他

#### 家庭教育

- ・ぴよぴよコンサート
- ・乳幼児学級
- ・絵本の森
- ・ゆめっ子

#### スポーツ系

- ・体操教室
- ・ニュースポーツ教室
- ・ドッジビー教室
- ・ユニバーサルスポーツ教室 他

#### わくわくらぶ

- ・陶芸
- ・吹奏楽
- ・バウンドテニス
- ・バスケットボール 他

<このページは空白です。>

## 【議題（3）】令和7年度の総合型地域スポーツ・文化クラブの企画・運営について

### 1 趣旨

豊山町総合型地域スポーツ・文化クラブ規約第9条にて、生涯学習推進審議会に企画・運営方法について諮ることとされている。ついては、今回、来年度の総合型地域スポーツ・文化クラブのプログラム等について提案する。

### 2 令和6年度プログラムの検証

No.	プログラム	定員	申込数			対象	検証結果
			R6	R5	R4		
1	幼児体操教室①	25組	4組	8組	12組	2・3歳児と親	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ほとんどのプログラムで毎年ほぼ同数の申し込みがあり、講師についての評価も良好である。</li> <li>・申込数が減少しているプログラムは、今後の動向を注視していく。</li> </ul>
2	幼児体操教室②	30人	16人	23人	11人	4・5歳児	
3	児童体操教室	30人	19人	16人	11人	小学1～3年生	
4	スポーツクリエイション教室	30人	6人	11人	—	小学4～6年生	
5	ノルディックウォーク教室	15人	14人	14人	15人	中学生以上	
6	子ども運動体験教室	50人	14人	14人	12人	小学生	
7	ニュースポーツ教室	50人	14人	32人	38人	小学校以上	
8	ユニバーサルスポーツ教室	50人	12人	12人	20人	小学生以上	
9	ミニソフトバレーボール教室	50人	募集中	45人	50人	小学生と保護者	
10	スラックライン教室	20人	募集中	15人	12人	小学生以上	
11	【新】ドッジビー教室	50人	募集中	—	—	小学生と保護者	
12	バウンドテニス	20人	25人	15人	16人	小学生以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一部参加者が減少しているプログラムもあるが、指導者の意向を確認後、全てのプログラムを継続したい。</li> <li>・ニーズに応じたプログラムの新設も検討する。</li> </ul>
13	チュックボール	20人	19人	8人	12人		
14	ミニソフトバレー	30人	55人	24人	26人		
15	陶芸	12人	11人	11人	12人		
16	昔のあそび	15人	19人	19人	14人		
17	茶道	10人	9人	9人	11人		
18	銭太鼓	15人	10人	10人	9人		
19	あみもの	20人	6人	6人	8人		
20	三味線	10人	2人	2人	4人		
21	将棋	20人	3人	3人	7人		
22	太鼓	15人	13人	13人	13人		
23	ソフトボール	30人	7人	7人	6人		
24	ソフトテニス	14人	14人	16人	16人		
25	フラダンス	15人	0人	10人	2人		
26	アレンジフラワー	20人	11人	12人	10人		
27	吹奏楽	30人	17人	9人	—		
28	バスケットボール	20人	21人	20人	—		
29	【新】合唱	30人	30人	—	—		
30	【新】篠笛	5組	4人	—	—		
31	【新】歴史	10人	5人	—	—		

### 3 令和7年度の方針（案）

#### （1）方針

##### ①生涯学習講座（スポーツ系）

- ・令和6年度に実施した生涯学習講座の11プログラムを検証した結果、引き続き全プログラムを継続して実施する。
- ・令和6年度より、愛知駅伝に向けた練習会を6月から11月まで開催している。愛知駅伝に参加する・しないに関わらず、未就学児から60代まで65人以上が参加し、大変好評であることから、令和7年度から「(仮称)愛知駅伝に向けた練習会」を講座として新設する。

11プログラム



12プログラム

##### ②わくわくくらぶ

- ・わくわくくらぶの20プログラムについては、部活動の地域移行の観点から、継続して実施する。

20プログラム



#### 令和7年度総合型地域スポーツ・文化クラブ

生涯学習講座  
(スポーツ系)  
12プログラム

わくわくくらぶ  
20プログラム  
(スポーツ系8種目  
文化系12種目)

NEW

愛知駅伝に向けた  
練習会

計32プログラム

## 【議題（４）】令和５年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画の報告について

主な事業を紹介 ※詳細は生涯学習のまとめを参照

### 基本目標１ 生涯学習活動の推進

#### １ 学ぶ機会の充実

事業名	事業概要	令和５年度 結果
学習ニーズに対応した学習プログラムの提供事業	町全体での生涯学習活動の推進を図るため、生涯学習推進審議会を設置し、運営の支援を行う。	継続 生涯学習推進審議会において、令和４年度に町長から諮問された「部活動の地域移行」について議論を重ね、令和６年３月に基本的な考えを示した「中間まとめ」を町長に提出した。

#### ２ 社会教育施設の整備・充実

事業名	事業概要	令和５年度 結果
社会教育センターの長寿命化計画に基づく改修事業	長寿命化計画に基づき、自動火災報知機の更新や躯体内部などの改修工事を実施する。	継続 社会教育センター長寿命化計画に基づき自動火災報知設備等の改修工事を行った。今後も利用者の安心・安全を確保、法令順守の工事を優先して実施する必要がある。

### 基本目標２ 家庭教育支援の充実

#### １ 家庭の教育力向上の支援

事業名	事業概要	令和５年度 結果
家庭教育講演会事業	家庭教育の重要性の普及、啓発を図るため、小中学校の児童・生徒を持つ保護者を対象に、家庭・地域での教育力向上を啓発し、その実践を促進する講演会、相談事業を開催する。	継続 県の事業である「青少年のネット・安心講座～みんなのネットモラル塾～」を活用し、子どもを持つ保護者を対象に、情報モラルをテーマとした講演会を１月１３日に開催した。

#### ２ 地域の教育力向上への支援

事業名	事業概要	令和５年度 結果
総合型地域スポーツ・文化クラブ運営事業（わくわくらぶ）	スポーツに限らず、文化活動を通じて地域の活性化を図り、地域のコミュニティづくりを目的とした豊山町版の「総合型地域スポーツ・文化クラブ」においてプログラムを実施する。	拡充 「わくわくらぶ」に「バスケットボール」と「吹奏楽」の２種目を地元企業の三菱重工名古屋バスケットチーム及び豊山ウインドオーケストラの協力により追加した。

#### ３ 子どもの豊かな心を育む学習支援

事業名	事業概要	令和５年度 結果
青少年生活指導事業	教育、福祉、防犯等、各関係団体の連携協力のもと、豊山町青少年育成会議を設置し、その参加団体による町内巡回パトロールを行うとともに、小中学校の生徒指導推進事業を支援する。	継続 青少年育成会議を７月３日に開催し、合同街頭指導４回、巡回指導を９回実施した。若者のSNSのトラブルが増加傾向にあるため、啓発チラシ入りのティッシュを合同街頭指導時に配布した。

## 基本目標3 芸術・文化の充実

### 1 芸術・文化活動の推進

事業名	事業概要	令和5年度 結果
文化振興事業、お昼のときめきコンサートの充実事業	コンサート、落語、演劇などの優れた文化・芸術にふれる機会を提供するため、文化振興事業を行う。	継続 昨年度に引き続き「豊山音楽の日」を開催し、豊山ウインドオーケストラや1966カルテットが3月3日にそれぞれ演奏を行った。

### 2 文化財・郷土資料の保存・活用

事業名	事業概要	令和5年度 結果
郷土資料室の再生事業	郷土資料の保存と活用、管理・運営方法の見直し、魅力のある企画展の開催回数を増やすなど郷土資料室の充実を図る。	継続 「豊山町 今、考える平和2023」という共通テーマを設定し、総務課と連携して平和について考えるきっかけを提供した。また、生涯学習課では「今、考える平和展」を開催するとともにコンサートや図書コーナーの設置、読み聞かせも、平和に関連した内容で提供した。

## 基本目標4 スポーツの充実

### 1 スポーツに関わる機会の創出

事業名	事業概要	令和5年度 結果
総合型地域スポーツ・文化クラブ運営事業	スポーツに限らず、文化活動を通じて地域の活性化を図り、地域のコミュニティづくりを目的とした豊山町版の「総合型地域スポーツ・文化クラブ」においてプログラムを実施する。	拡充 「わくわくくらぶ」に「バスケットボール」と「吹奏楽」の2種目を地元企業の三菱重工名古屋バスケットチーム及び豊山ウインドオーケストラの協力により追加した。

### 2 スポーツによる町のにぎわいづくり

事業名	事業概要	令和5年度 結果
愛知駅伝への参加・支援事業	愛・地球博記念愛知県市町村対抗駅伝競走大会に豊山町代表選手を編成して出場する。	継続 駅伝チーム強化会議を5回、記録会を3回開催。結果は16町村中9位であった。

### 3 スポーツ施設・環境整備の推進

事業名	事業概要	令和5年度 結果
豊山グラウンド維持管理事業	生涯スポーツ活動の拠点施設である豊山グラウンドの施設設備の改善整備を行うことにより、施設利用の向上を図る。	継続 利用者が安全・快適に施設を利用できるように、野球面のピッチャープレート取替修繕や建物の建具改修工事等、修繕や工事を行った。今後も計画的に整備・改修を実施していく。

## 【議題（５）】令和６年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画の進捗状況について

### 主な事業を紹介

#### 基本目標 1 生涯学習活動の推進

##### 1 学ぶ機会の充実

No.	事業名	事業概要	令和６年度 進捗状況
1	学習ニーズに対応した学習プログラムの提供事業	町全体での生涯学習活動の推進を図るため、生涯学習推進審議会を設置し、運営の支援を行う。	継続 9月27日に第1回生涯学習推進審議会を開催。
		生涯学習活動に関する情報を提供するため、生涯学習情報誌「生きがいタウン」を年2回（4月、9月）発行する。	継続 4月と9月に「生きがいタウン」を発行し、公共施設、町内スーパー等に設置・配布した。
2	生涯学習関係団体・機関との連携による講座の開設事業	町民の自発的な学習意欲を高めるために、子どもから高齢者までライフステージにあった生涯学習講座を開催する。	継続 「3Dプリンターでモノづくり!」や「心の断捨離®講座」など住民ニーズに合わせた講座を開催している。
3	生涯学習ボランティアの養成事業	生涯学習ボランティアバンクの利用促進などにより、学習した知識や技術を地域活動参画や社会貢献に活かせるよう学びの循環作りを行う。	継続 「生きがいタウン」にボランティアバンクの利用促進に関する記事を掲載した。

##### 2 社会教育施設の整備・充実

No.	事業名	事業概要	令和６年度 進捗状況
1	社会教育センター管理一般事業	社会教育センターの運営にかかる一般管理事務を行う。	継続 社会教育センターの内壁打診調査を行った。
2	図書室整備運営事業	町民の読書への関心と書物への興味を深めるため、読書サークルやボランティア団体によるおはなし会、親子読書会などの事業を推進する。	継続 読み聞かせボランティアグループによる「おはなし会」を毎月開催している。
		町民の読書意欲の増進と自己教育の実現を図るため、図書資料の収集、整理及び貸出し等を行う。	継続 毎月100冊前後の新着資料を購入し、適切に図書室運営を行っている。
3	学習等供用施設維持管理事業	各学習等供用施設（東部、富士、新栄）の運営管理を、一括して地方自治法第244条の2第3項に基づく指定管理者制度により行う。	継続 指定管理者により適切な管理・運営を行っている。
4	施設予約システムの整備事業	施設予約システムの運用を行う。	継続 利用状況確認、利用の仮予約を実施している。

## 基本目標 2 家庭教育支援の充実

### 1 家庭の教育力向上の支援

No.	事業名	事業概要	令和6年度 進捗状況
1	家族ふれあい事業	乳幼児学級、子ども体験講座、家族ふれあいコンサート、家族芸術劇場等のイベントを行い、家族でふれあう機会を設けるとともに、子育て、家庭教育の充実を図る。	継続 5月にお子さんと保護者が一緒に楽しめる「ぴよぴよコンサート」、6月に本格的な児童劇「家族芸術劇場」、7月に子育てに役立つ講演会「乳幼児学級」を開催した。引き続き、各種講座等を開催予定している。
2	家庭教育講演会事業	家庭教育の重要性の普及、啓発を図るため、小中学校の児童・生徒を持つ保護者を対象に、家庭・地域での教育力向上を啓発し、その実践を促進する講演会、相談事業を開催する。	継続 令和6年12月21日に開催予定。今回は「ネット上でのモラルとSNSを介した「自撮り」や「闇バイト」等のトラブルについて」をテーマに講演を予定している。

### 2 地域の教育力向上への支援

No.	事業名	事業概要	令和6年度 進捗状況
1	総合型地域スポーツ・文化クラブ事業 (わくわくらぶ)	子どもたちと保護者や家族・地域の大人たちが参加できる多世代参加型事業。ボランティアによる指導者のもと多様な文化・スポーツ教室を提供する。	拡充 新たに「合唱」「篠笛」「歴史」を追加し、土曜日の子どもの居場所作りの拡充を図っている。

### 3 子どもの豊かな心を育む学習支援

No.	事業名	事業概要	令和6年度 進捗状況
1	青少年育成団体活動費助成事業	青少年健全育成に寄与する団体に対し、活動費等の補助を行う。	継続 スポーツ少年団に補助金を交付した。
2	青少年生活指導事業	教育、福祉、防犯等、各関係団体の連携協力のもと、豊山町青少年育成会議を設置し、その参加団体による町内巡回パトロールを行うとともに、小中学校の生徒指導推進事業を支援する。	継続 第1回青少年育成会議を7月2日に開催し、巡回指導、合同街頭指導を7月19日から実施している。今年度は増加傾向にあるSNSトラブルを未然に防ぐため啓発チラシを作成し、ウェットティッシュと共に配布している。

## 基本目標 3 芸術・文化の充実

### 1 芸術・文化活動の推進

No.	事業名	事業概要	令和6年度 進捗状況
1	文化振興事業、お昼のときめきコンサートの充実事業	コンサート、落語、演劇などの優れた文化・芸術にふれる機会を提供するため、文化振興事業を行う。	継続 来年3月の開催に向け、準備している。
		気軽に音楽芸術にふれる機会を提供するため、クラシックを中心にしたミニコンサートを行う。	継続 5月と8月に開催した。8月は「豊山町今、考える平和2024」の中の一事業として平和を祈る曲で開催した。
2	芸術・文化団体への支援事業	文化振興に寄与する団体、文化活動団体に対し補助を行う。	継続 文化協会、小中学校PTAに補助金を交付した。

### 2 文化財・郷土資料の保存・活用

No.	事業名	事業概要	令和6年度 進捗状況
1	文化財の保存・活用事業	教育委員会の諮問に応じて文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査審議を求めため文化財保護審議会を開催する。	継続 文化財保護審議会を年度末に開催予定。
		町指定文化財の適切な保存管理を図る所有者・継承団体や文化財に対する理解、愛護思想、郷土愛の育成を図るための活動団体に対し奨励交付金及び補助金を交付する。	継続 年度末に町内指定文化財に対し、奨励交付金を交付する。
2	郷土資料室の再生事業	郷土資料室にて年に数回企画展を開催する。	継続 8月に「豊山町今、考える平和2024」を開催し、豊山町で起こった戦争に関することを写真付きパネルや実際に使われた軍装品と併せて災害に関するパネルを展示した。

## 基本目標4 スポーツの充実

### 1 スポーツに関わる機会の創出

No.	事業名	事業概要	令和6年度 進捗状況
1	指導者の育成支援事業	社会体育・スポーツ振興のため、スポーツ推進委員の設置、活動支援を行う。また、多世代参加の生涯スポーツの普及促進、町民が主体となるスポーツ振興活動を支援する。	継続 スポーツ推進委員定例会を毎月初旬に開催し、生涯スポーツ等について意見を交わした。
2	総合型地域スポーツ・文化クラブ運営事業	小さな子どもからお年寄りまで、初心者からトップレベルの方までなど様々な人たちが参加できる「多種目・多世代・多志向」の文化・スポーツ教室を提供する。	継続 前期はスポーツ系7種目、後期はスポーツ系4種目、わくわくくらぶ20種目（スポーツ系8種目、文科系12種目）の全31種目を実施する。

### 2 スポーツによる町のにぎわいづくり

No.	事業名	事業概要	令和6年度 進捗状況
1	スポーツ大会の開催事業	実行委員会によって行われるミニ・マラソン大会及び町民体育大会の補助を行う。	継続 10月6日の町民体育大会の開催に向け、実行委員会での議論を重ねている。
2	愛知駅伝への参加・支援事業	愛・地球博記念愛知県市町村対抗駅伝競走大会(12/2)に豊山町代表選手を編成して出場する。	継続 週1～2回の練習会を実施している。また、選手選考記録会を9月14日、9月21日に開催した。
3	体育協会補助金事業	体力向上と健全な体育振興を図り、健康なまちづくりに寄与する体育協会の補助を行う。	継続 体育協会に補助金を交付した。
4	少年野球教室事業	人材育成のため、小中学生を対象とした野球教室を開催する。	継続 12月15日に開催を予定している。

### 3 スポーツ施設・環境整備の推進

No.	事業名	事業概要	令和6年度 進捗状況
1	豊山グラウンド維持管理事業	豊山グラウンドの維持管理を行う。	継続 グラウンド照明施設及び建具の改修工事を行う。
2	豊山スカイプール維持管理事業	豊山スカイプールの運営、施設設備維持管理を、一括して地方自治法第244条の2第3項に基づく指定管理者制度により行う。	継続 熱中症対策、施設の老朽化に伴う安全対策を行いながら7月6日から9月8日まで開場した。
3	スポーツ施設維持管理事業	各スポーツ施設等（志水テニスコート、東部・青山ゲートボール場、伊勢山スポーツ広場、志水ふれあい広場）の維持管理を行う。	継続 志水ふれあい広場の遊具等の修繕を行う。

## 【報告（1）】愛知駅伝の新たな取り組みについて

- ・12月7日（土）に長久手市の愛・地球博記念公園内で開催される第17回愛知県市町村対抗駅伝競走大会（愛知駅伝）に向け、全世代が楽しめる新たな取り組みを始めた。
- ・今年の愛知駅伝は、従来の選手選考プロセスを見直し、愛知駅伝を生涯学習スポーツの核とした地域の活性化を目指し、監督やコーチ陣と共に計画を進めている。
- ・まず、選考レースは9月に2回行われ、昨年よりも短期間での実施となる。また、それに先立ち、全員で走り方を学び合う練習会を週1～2回実施。これには、選考レースに参加する・しないに関わらず、子どもから高齢者まで誰もが参加できるという、新たな試みが盛り込まれている。
- ・この取り組みには、幅広い世代からの参加があり、小学1年生から60代まで67名の申し込みがあった。
- ・現在、豊山グラウンドで週2回行われている練習会は、ゲーム形式の練習も取り入れるなど世代間交流を深めるとともに、地域の活性化にも貢献している。愛知駅伝というスポーツを通じて豊山町全体が一体となり、本大会の大舞台に臨む。

### ■練習会

毎週2回（木・土）19時～21時 豊山グラウンド

### ■選考レース

9月14日（土）、21日（土）9時～12時 庄内緑地公園

### ■愛知駅伝大会

12月7日（土）12時スタート予定 愛・地球博記念公園



## 【報告（2）】コミュニティスクールについて

### 1 目的

地域住民や保護者のニーズを学校運営に一層反映させるために、学校の運営及びその支援に関して協議する機関を設置する。

〔根拠 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5 設置の努力義務〕

「コミュニティスクール」とは、学校運営協議会を設置した学校をいいます。保護者、地域、学校が一体となって子どもの成長を支える体制を築き、「これからの時代をたくましく生き抜く力の育成」を目指した「地域とともにある学校づくり」を進める制度です。

### 2 現状

【全国の公立小中学校におけるコミュニティスクール導入状況】

小学校：導入率 58.6%（R5.5.1現在） [参考] 49.0%（R4）

中学校：導入率 57.3%（R5.5.1現在） [参考] 47.3%（R4）

【豊山町の現状】

学校運営協議会は、未設置。学校評議員会と学校関係者評価委員会は、設置。

### 3 課題

「学校評議員会」と「学校関係者評価委員会」の扱い

→既存の学校評議員会を発展的移行し、学校運営協議会を設置する。

学校関係者評価委員会については、他市町の状況を確認し検討する必要がある。

〔清須市・東郷町〕学校運営協議会のみ

〔北名古屋市〕学校運営協議会と学校関係者評価委員会

### 4 対策

各学校には現在、学校評議員制度がある。令和7年度より、既存の組織である学校評議員制度を発展的に移行し、学校関係者評価委員会も移行させ、学校運営協議会制度を確立する。

